消防用設備等設置計画書の記入要領

（その１）

１　建築主の住所・氏名を記入してください。（法人の場合は、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の職・氏名）

２　代理人となる者の住所・職・氏名を記入してください。

３　建築物及び敷地に関する事項

　①　建築を行う場所の地名地番を記入してください。

　②　該当するチェックボックスにレ印を記入してください。

　③　都市計画区域内にある場合は、都市計画法第７条に規定する区域区分を記入してください。

　④　該当するチェックボックスにレ印を記入してください。

　⑤　敷地全体の面積を記入してください。

　⑥　敷地内の建築物のうち、申請に係る部分、申請以外の部分の床面積の合計をそれぞれ記入してください。

　⑦　敷地の主たる用途を記入してください。

　⑧　敷地に対する工事種別を記入してください。

　⑨　この申請に係る建築物の数を記入してください。

　⑩　同一敷地内の他の建築物の数を記入してください。

４　申請建築物の概要

※　この内容は申請建築物について棟ごとに記入し、申請建築物が複数棟ある場合は、（その２）棟別追加書に追記してください。（以下５、６についても同じ。）

　　なお、階数が５階を超える場合についても、（その２）棟別追加書に追記してください。

　①　棟の名称を記入してください。名称が決まっていない場合は、仮称又はその時点での通称名を記入してください。

　②　棟の用途を記入してください。なお、用途が２以上あるものについては、主たる用途から順次３つまで記入してください。

　③　工事種別を記入してください。

　④　構造を記入してください。例：鉄骨造

　⑤　構造について、「耐火建築物」、「準耐火建築物」、「その他」のいずれかで記入してください。

　⑥　階数を記入してください。

　⑦　高さについて記入してください。

　⑧　該当するチェックボックスにレ印を記入してください。

　⑨　新築の場合は申請部分、増築の場合は申請部分及び申請以外の部分を階ごとに記入してください。

⑩　消防法施行規則第５条の２に規定する避難上又は消火活動上有効な開口部を階ごとに算定し、「無（無窓）・有（有窓）」のいずれかに〇で記してください。

⑪　階ごとに用途を記入してください。

　⑫　消防法施行規則第１条の３に定める方法により階ごとに算定し、記入してください。なお、人員が重複する場合は、重複する人員を括弧書きで記入してください。

　⑬　壁、天井の仕上げについて、「不燃」、「準不燃」、「難燃」、「その他」のいずれかで記入してください。

　⑭　消防法第８条の３に規定する防炎物品の使用計画の有無を○で記してください。

５　設置する消防用設備等

　　設置が計画されている消防用設備等を、消火設備、警報設備、避難設備、その他の設備の各区分欄に、それぞれ記入してください。

６　その他防火対象物に関する情報

　①　危険物又は指定可燃物の貯蔵又は取扱いの有無を○で記し、有の場合は品名及び数量を記入してください。

　②　炉・ボイラー等多量の火気を使用する部分の有無を〇で記し、有の場合は設置する設備名及び最大消費熱量を記入してください。

　③　消防法第９条の３に規定する物質の貯蔵又は取扱いの有無を〇で記し、有の場合は物質名及び数量を記入してください。

　④　発電機、変圧器等の電気設備の設置の有無を〇で記し、有の場合は設置する設備名を記入してください。

　⑤　建築基準法施行令第１２３条に規定する避難階段又は特別避難階段の有無を〇で記し、有の場合は種類及び設置箇所数を記入してください。

　⑥　建築基準法施行令第１２９条の１３の３に規定する非常用エレベーターの有無を〇で記し、有の場合は設置箇所数を記入してください。

　⑦　開錠装置等の有無を〇で記し、有の場合は種類及び設置箇所数を記入してください。

　⑧　申請建築物が共同住宅の場合、特定共同住宅等における必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等に関する省令（平成１７年３月２５日総務省令第４０号）の適用について、該当するチェックボックスにレ印を記入してください。

　　　なお、特定共同住宅等に該当する場合は、その構造類型を記入してください。

※（その２）棟別追加書の記入要領は、上記を参考に記入してください。

※　消防通知欄以降の記入は不要です。